

みずほCustomer Desk Report 2016/06/06号(As of 2016/06/03)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	108.87 AUD/USD
TKY 9:00AM	108.88	1.1152	121.43	0.9906	1.4406	0.7229
SYD-NY High	109.14	1.1374	121.64	0.9920	1.4582	0.7368
SYD-NY Low	106.51	1.1136	120.83	0.9755	1.4400	0.7218
NY 5:00 PM	106.55	1.1366	121.13	0.9755	1.4510	0.7368
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.705/12.205		△25RR		1.215	Yen Call Over

  

	債券市場	日本2年債	-0.2300	0.4bp
NY DOW	17,807.06	▲ 31.50		
NASDAQ	4,942.52	▲ 28.85		
S&P	2,099.13	▲ 6.13		
日経平均	16,642.23	79.68		
TOPIX	1,337.23	5.42		
シカゴ日経先物	16,375	▲285.00		
ロンドンFT	6,209.63	24.02		
DAX	10,103.26	▲104.74		
ハンセン指数	20,947.24	88.02		
上海総合	2,938.68	13.45		
USDJPY 3M Vol	11.04	0.01%		
USDJPY 6M Vol	10.95	0.04%		
EURJPY 3M Vol	11.12	▲0.27%		
EURJPY 6M Vol	11.06	▲0.15%		

  

	為替市況	USD/CNH	6.5421	▲ 0.0433
日本10年債	-0.0950	0.5bp		
米国2年債	0.7716	▲11.5bp		
米国5年債	1.2307	▲12.2bp		
米国10年債	1.7004	▲9.9bp		
独10年債	0.0680	▲4.6bp		
英10年債	1.2760	▲6.8bp		
豪10年債	2.2320	▲3.5bp		
ドルインデックス	94.03	▲1.54		
CRB指数	188.669	0.64		
NY金	1,242,900	30.30		
WTI	48.620	▲0.55		
Dubai Spot	45.66	0.18		

【昨日の指標等】

Date	Time	中	Event	結果	予想
6月3日	10:45	中	財新・サービス業PMI/総合PMI	5月 51.2/50.5	-/-
	16:55	独	サービス業PMI/総合PMI(確報)	5月 55.2/54.5	55.2/54.7
	17:00	欧	サービス業PMI/総合PMI(確報)	5月 53.3/53.1	53.1/52.9
	18:00	欧	小売売上高(前月比/前年比)	4月 0.0%/1.4%	0.4%/2.1%
	21:30	米	貿易収支	4月 -\$37.4B	-\$41.0B
	21:30	米	非農業部門雇用者数変化/失業率	5月 38K/4.7%	160K/4.9%
	21:30	米	平均時給(前月比/前年比)	5月 0.2%/2.5%	0.2%/2.5%
	22:45	米	サービス業PMI/総合PMI(確報)	5月 51.3/50.9	51.4/-
	23:00	米	ISM非製造業景況指数	5月 52.9	55.3
	23:00	米	製造業受注指数	4月 1.9%	1.9%
	23:00	米	耐久財受注(確報)	4月 3.4%	3.4%
6月4日	01:30	米	ブレイナード・FRB理事 講演	-	-

【本日の予定】

Date	Time	中	Event	予想	前回
6月6日	15:00	独	製造業受注(前月比/前年比)	4月 -0.5%/0.6%	1.9%/1.7%
	23:00	米	労働市場情勢指数	5月 -0.8	-0.9
6月7日	01:30	米	イエレン・FRB議長 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	東京時間のドル円相場は108.88レベルでオープン。小幅高寄りした日経平均株価が上げ幅を拡大すると109円台に乗せ、高値109.14をつける。しかし、上値は重く、109円をはさんだレンジ推移。その後、「2019年10月に消費税率を10%に引き上げる」「赤字国債に頼ることなく安定財源を確保して可能な限り社会保障の充実を行う」「2019年10月に軽減税率を導入する」といった今夏参院選における自民党公約案が報じられたものの、明確な方向感はず。午後には一時安値108.50まで下落する局面があったものの、海外時間に米5月雇用統計の発表を控えて様子見ムードもある中、一段の下押しとはならなかった。結局、108.77レベルまで戻して海外に渡った(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円相場は小幅上昇、108.77レベルでオープン。エバンズ・シカゴ連銀総裁の「政策金利について、年内に0.25%ずつ計2回の利上げが適切かもしれないが、一方で利上げを先送りする合理的な根拠も挙げられる」との発言が報じられるも市場の反応は限定的。その後も米5月雇用統計の発表を控える中、方向感にかけるとなり、結局ドル円は108.87レベルでNYに渡った。ユードルは小幅下落、1.1156レベルでオープン後、ロンドン10時に発表された欧4月小売売上高が前月比0.0%と市場予想(同+0.4%)を下回ったことを受けて独国債金利が低下すると、ユーも売り優勢となり、1.1136まで下落。結局、1.1145レベルでNYに渡った。(ロンドン15:00)
ニューヨーク	ドル円は108.87レベルでNYオープン。朝方は、注目の米5月雇用統計で、非農業部門雇用者数変化が、3万8000人増と予想(16万人増)を大幅に下回り、前日の米ADP雇用統計とも大きく乖離していたこともあり、市場ではリスクセンチメントが急速に悪化。一気にドル売りが持ち込まれドル円は108円を下抜けする。その後も米金利が低下する展開にドル売りが継続していたが、続いて発表された米5月ISM非製造業景況指数も構成指数の雇用、新規受注が低下したことから、52.9と予想55.3を下回ったことで、106.61まで急落。午後ドル売りが継続したことから106.55まで下落し、終盤に掛けては週明けの日本株の大幅下落が予想される中、安値106.51をつけた後、106.55レベルでクロスした。一方、ユードルは、1.1145レベルでNYオープン。米雇用統計結果を受けたドル売りに一気に1.12半ばまで急伸し、その後も米利上げ期待が後退する中ドル売りが継続し、1.1350まで上昇する。午後は高値圏での推移が続く中、終盤に掛けて更にドル売りが強まり、1.1374まで上伸し、1.1366レベルでクロスした。(NY00531 113 682井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 高田・坂本

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	105.50-107.50	1.1200-1.1450	120.00-122.00

【マーケットインプレッション】

先週金曜日の海外市場のドル円は急落。2010年以来6年ぶりに冴えない米雇用統計NFPを受けて、米利上げ期待が大きく後退し、ドル円は109円台前半から106円台前半まで値を下げた。本日の東京時間のドル円は上値の重い展開を予想する。日経平均株価等の下落幅に応じてドル円が下値を探るシナリオが考えられる。ただし本日はNY時間にイエレンFRB議長講演が控えており、イベント前に投機筋がポジションを拡大することは考えにくく値動きは限定的であろう。